

流山市における防災上の施策と課題

平成25年度第1回防災会議

25.4.26

防災危機管理課

説明項目

- 1 防災上の特性
- 2 防災上の施策
- 3 今後の課題

1 防災上の特性

歴史的・地勢上の特性

- 過去に、大きな災害に見舞われていない。
- 明治以降、関東大震災を含めて、**地震による死者はいない。**
- 昭和48年以降、**風水害による死者はいない。**
- 市直下には、確認された**活断層は無い。**
- 江戸川等の氾濫の危険性はあるが、市域の約2／3は**浸水想定区域外**である。
- 崖崩れの危険個所は点在するが、**大規模な地滑りや土石流の危険個所は無い。**

「市民意識調査」に見る防災に関する意識

「あなたが、今後、市に重点的に力を入れてほしいと思われるものは何ですか。次の中から3つまで選んで下さい。」という質問に対する回答結果

「消防、防災対策の強化」を選択した人

平成 9 年度調査	・ ・ ・	4. 3%
平成 15 年度調査	・ ・ ・	3. 5%
平成 20 年度調査	・ ・ ・	4. 3%

「防犯対策の推進」を選択した人

平成 15 年度調査	・ ・ ・	32. 9%
平成 20 年度調査	・ ・ ・	25. 1%

前質問において「**消防、防災対策の強化**」 を選択した人の年代別内訳

年 代	20年度 %	15年度 %
20歳代	3.3	2.8
30歳代	3.0	4.4
40歳代	3.0	3.6
50歳代	4.4	4.2
60歳代 (15年度調査は60歳以上)	3.8	7.1
70歳以上	7.7	

「あなたは、防災対策として日頃から備えていることや心がけていることは何ですか。次の中からあてはまるものをすべて選んで下さい。」という質問に対する回答結果（抜粋）

回 答	20年度 %	15年度 %
特に何も心がけていない	18.2	14.2
水や食料の備蓄	40.7	39.7
地域の避難場所を知っている	40.5	39.3

「あなたのお宅では、**地震などの災害に対する備え**が十分だと思いますか。次の中から1つだけ選んで下さい。」という質問に対する回答結果

回 答	20年度 %	15年度 %
十分だと思う	1.8	1.2
どちらかといえば 十分だと思う	16.0	13.2
どちらかといえば 不十分だと思う	51.2	53.4
不十分だと思う	29.4	30.7

2 防災上の施策

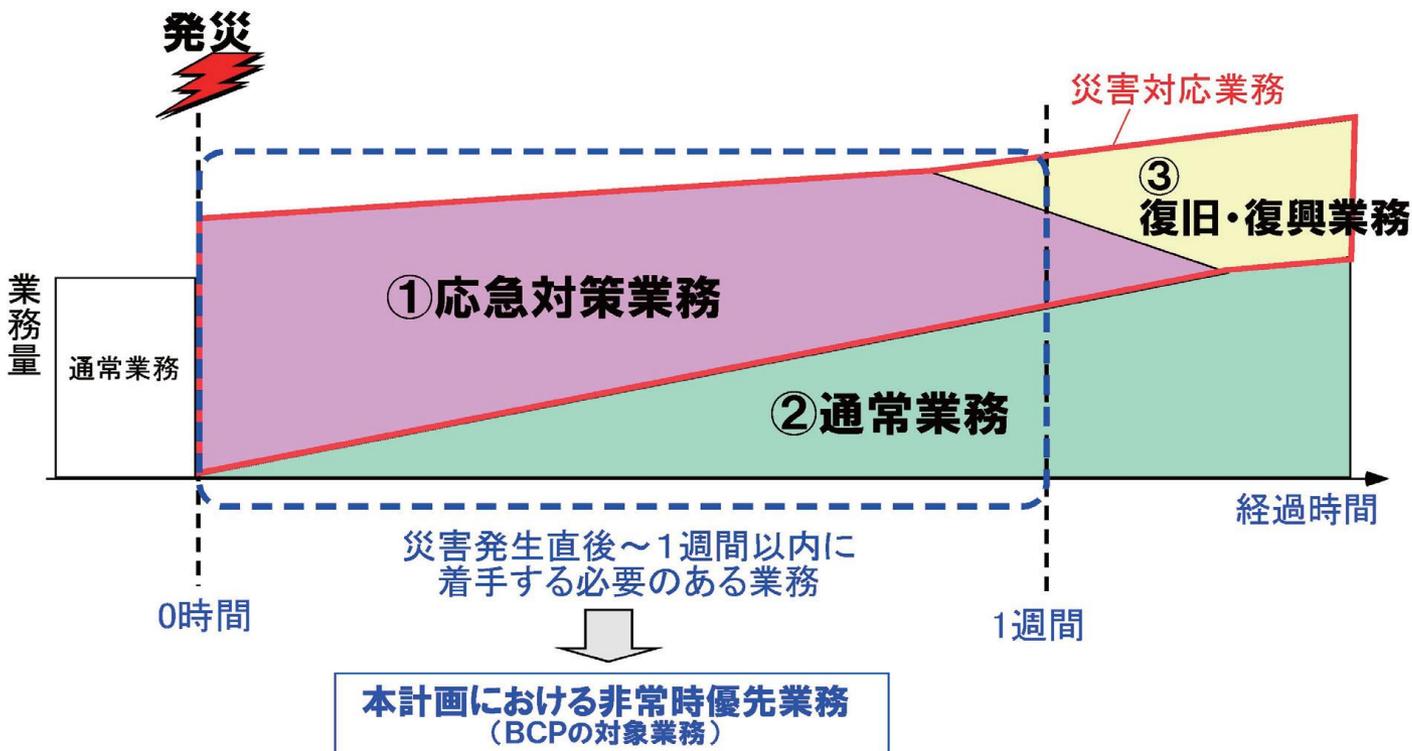
流山市地域防災計画の修正

東日本大震災の教訓を踏まえ、次の方針に基づいて地域防災計画を修正し、平成24年8月22日の防災会議において決定した。

- より**実効性**の高い計画
- **流山市直下M7クラス**の地震を想定した対策及び**複合災害**対策
- 防災基本計画・千葉県地域防災計画の修正に対応
- **減災**や**多重防御**の視点に重きを置き、ハード対策と**ソフト対策**を組み合わせた対策
- **災害時要援護者**や**女性**の視点に立った対策

流山市事業継続計画（BCP）の作成

地域防災計画の修正に併せて新たに作成し、平成25年2月4日の庁議において決定した。

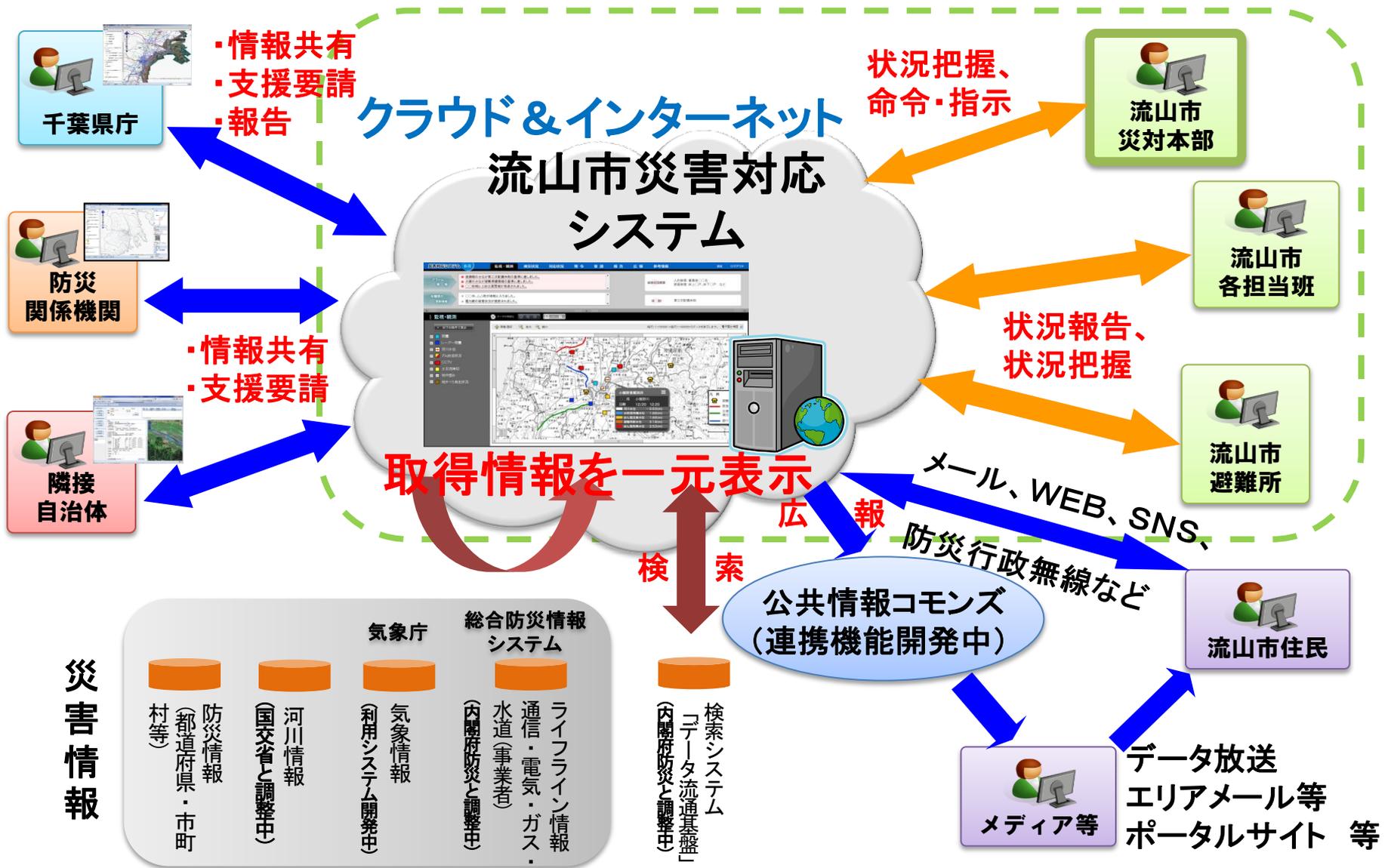


- 職員の「被災時の行動、休日の外出先、平日夕方の居場所等」に関する調査を実施して「参集状況」をシミュレートした。
- 「必要人員数」と「参集状況」との差(不足数)を明確化した上で対策を確立した。

災害対策本部等の機能強化

- 震度に応ずる対策本部等の自動設置と職員の参集（24年度）
- 災害時職員初動マニュアル・避難所運営マニュアル等の作成（24・25年度）
- 対策本部室の電話・掲示物等の準備（24年度）
- （独）防災科学技術研究所との共同研究「官民協働危機管理クラウドシステムに関する実証実験」の実施（25～27年度）

官民協働危機管理クラウドシステムのイメージ



情報伝達手段の拡充

- 福祉施設、学校、公民館、自治会等に防災行政無線**戸別受信機**を配備（24・25年度）
- 防災行政無線**テレホン案内**を導入（24年度）
- 防災行政無線の放送内容をコアラテレビの**文字サービス**で表示（24年度）
- 防災行政無線の**運用改善**及び**新型スピーカ**の性能試験を実施（24・25年度）
- 福祉施設、学校、公民館、駅等に**MCA無線機**を配備（24・25年度）
- **安心メール**の登録を促進

耐震診断・木造住宅耐震改修の助成

● 耐震診断助成

- ・ 耐震診断に要する費用の3分の2以内の額
- ・ 木造住宅 5万円を限度
- ・ 分譲マンション 1戸当り4万円、かつ、
1棟当り120万円を限度

● 木造住宅耐震改修助成

- ・ 24年度まで
耐震改修に要する費用の3分の1以内の額で、**30万円**を限度
- ・ 25年度
耐震改修に要する費用のうち
耐震設計及び工事監理費用は2分の1以内の額で、10万円を限度
工事費については3分の1以内の額で、40万円を限度
合計**50万円**を限度

例 設計費用等が20万円、工事費が120万円、合計140万円の場合

- ・ 24年度の場合は、30万円を補助
- ・ 25年度の場合は、50万円（10万円＋40万円）を補助

消 防 力 の 強 化 1 / 2

・消防指令業務の**広域化**と**共同運用**

流山市、松戸市、市川市、野田市、鎌ヶ谷市、浦安市の**6市**において、平成25年4月以降、119番通報を**千葉北西部消防指令センター**（松戸市）で一括受信し、出動指令や現場活動などの消防指令業務を実施している。

・車載型移動局無線装置と携帯型移動局無線装置等の**デジタル化**

平成15年の電波法の改正に伴い、平成24年度末までにデジタル化を完了した。

・狭隘・老朽化した南消防署の**建替**

消防隊1隊の増隊、分署から消防署への昇格による増員により庁舎が狭隘化するとともに、老朽化も著しいため、平成24年度着工、25年度完成予定で同一敷地内に建て替え工事中である。 16

消 防 力 の 強 化 2 / 2

・ 老朽化した消防ポンプ自動車の更新

現在、8台ある消防ポンプ自動車のうち、エンジン及びポンプの老朽化によって機能低下した消防ポンプ自動車1台を平成24年度に更新した。

・ 老朽化した高規格救急自動車の更新、高規格救急自動車の新規購入及び救急隊の増隊

老朽化により機能低下した救急自動車を平成23年度に1台更新し、26年度に1台更新する予定である。

また、人口増加に伴う救急件数の増加に対応するため、今までの**救急隊4隊・救急車4台体制**から、平成25年度に1台を新規購入、平成26年度に1隊増隊し、**5隊・5台体制**で運用する予定である。

・ 耐震性防火水槽の整備

つくばエクスプレス沿線の区画整理事業計画に併せ、40m³の**耐震性防火水槽16基**を、**平成25年度から31年度**までの間に、新市街地地区及び木地区等に新設する。

災害医療体制の整備

今後、**地域災害医療対策会議**を実施

- 主 催：流山市

- 構成機関等（検討中）

医師会・歯科医師会・薬剤師会、**地域災害医療
コーディネーター**、主要医療機関、健康福祉セン
ター、流山警察署、流山市関係部署

- 活 動

災害医療対策の整備に関する事項の検討

地域災害医療コーディネーターの選任

救護本部の活動マニュアルの策定

訓練の計画・実施

災害用井戸・災害時協力井戸

- 災害用井戸の新設

（平成25年度、東部公民館に設置し、**全小中学校と全公民館への設置を完了**）

- **飲用可能**と判断した防災用井戸8か所に**動力ポンプ、発電機等**を設置予定

（平成25年度、向小金小学校に設置）

- 災害時協力井戸の啓発

（市としての登録から**自治会等単位での登録**にすることを検討中）

自主防災組織防災資機材の整備

地域の防災力を向上させるため、自主防災組織の防災資機材の購入に要する経費の一部を補助

対象例 : 携帯型無線機、消火器、防水シート、シャベル、土のう、ヘルメット、懐中電灯、バール、発電機、車いす、救急セット、毛布、非常食

補助額 : 経費の額に3分の1を乗じた額

上限額 : 100世帯以下 5万円
101世帯以上300世帯以下 7万円
301世帯以上 10万円

予算 : 平成24年度 100万円



平成25年度 200万円

応 援 協 定 等 の 締 結

• 国	1 件	国土交通省
• 千葉県	1 件	県警本部
• 千葉県内市町村	9 件	県内全市町村、東葛等
• 千葉県外市町村	7 件	相馬市（姉妹都市）、太田市等
• 公共機関	1 1 件	交通、電力、通信、放送等
• 業界団体等	1 4 件	米穀商組合、建設業組合等
• 個別企業	5 件	イトーヨーカ堂、ちばコープ等
• 社会福祉法人等	6 件	流山あけぼの会、あかぎ万葉等
• N P O	2 件	救助犬協会、レスキュー協会
• 合 計	5 6 件	

实际的防災訓練の実施

- **関係機関との連携**を重視した**総合防災訓練**を実施
平成25年10月20日、総合運動公園等
- (独)防災科学技術研究所との「官民協働危機管理クラウドシステム」の実証実験に合わせて、市及び関係機関による**図上訓練**を実施
平成25年11月頃予定 (調整中)
- **各自主防災組織・自治会**等に対する实际的な防災訓練の実施について啓発
- D I G (Disaster Imagination Game) 及び
H U G (Hinanjyo Unei Game) を普及

3 今後の課題

流山市地域防災計画の修正

- **災害対策基本法等改正案**閣議決定（H25.4.12）
法案成立後、防災基本計画・千葉県地域防災計画の修正に併せて修正
- 放射線事故対策の現行計画を**原発事故**対策の計画に修正
- **火山災害**対策の計画を作成
- 計画の**スリム化**
 - 一案 本文（冊）と機能別の別冊に分割し、
本文（冊）は防災会議で作成
別冊は担当部等で作成（委任）

民・学・官協働による防災

- 「避難所運営マニュアル」を作成中
- 「災害対策基本法」の改正に伴い
 - 「避難行動要支援者名簿（仮称）」を作成・提供し、
「災害時要援護者避難支援計画」の作成を支援
 - 「地区防災計画（仮称）」を作成
 - 「地区防災訓練（仮称）」を実施
- （独）防災科学技術研究所との共同研究「地域防災活動実践手法に関する実証実験」を推進

行政情報のオープンデータ化とその活用による 「地域防災活動実践手法に関する実証実験」

(1) 自治体

庁内向け地図システム
(自治体業務支援向け地図ツール)



地図
データベース

公開可能な地図

- ・航空写真
- ・ハザードマップ
- ・都市計画など

公開用
データ配信サーバ

オープンデー
タ化により公
開

(2) 地域・市民

地域防災活動を支援する
情報ツール (eコミ)

地域の様々な活動に活用



まちづくり、観光、
教育等にも活用可
能

eコマ流山 流山地域ポータル (仮称)

トップページ

●●自治会

▲▲協議会

■地域団体

http://ecom-plat.jp/nagareyama/

eコマ流山 ●●自治会

行事日程

日	月	日	時	分	時	分	時	分
20	4	21	8:30	3-4	3:15	3:45		
21	4	22	8:30	3-4	3:15	3:45		
22	4	23	8:30	3-4	3:15	3:45		
23	4	24	8:30	3-4	3:15	3:45		
24	4	25	8:30	3-4	3:15	3:45		
25	4	26	8:30	3-4	3:15	3:45		
26	4	27	8:30	3-4	3:15	3:45		
27	4	28	8:30	3-4	3:15	3:45		
28	4	29	8:30	3-4	3:15	3:45		
29	4	30	8:30	3-4	3:15	3:45		

(あと7日)桜まつり

活動報告

- ・3/10開催の訓練ミーティングを開催
- ・地域の魅力発見まちあるきを開催

自治会からのお知らせ

- ・一斉清掃について
- ・過去の回覧板
- ・会則

自治会へのお問い合わせ

自治会協議事録 ※役員のみ公開

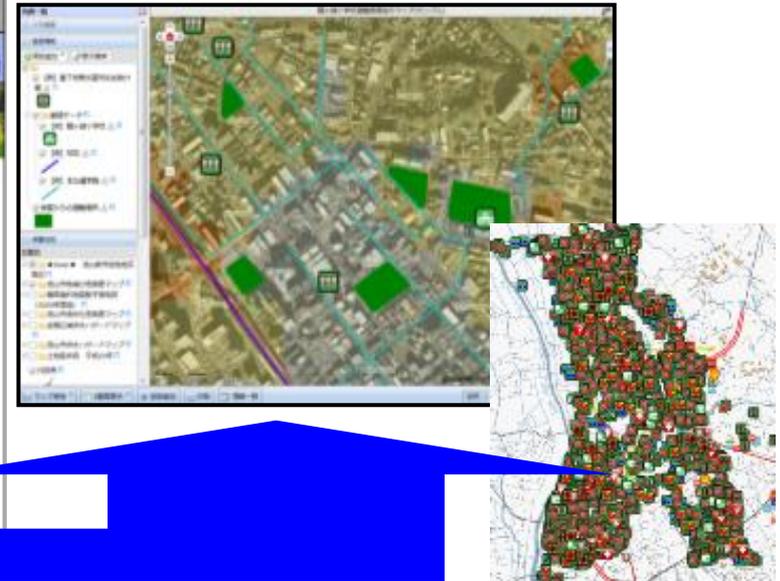
- ・2/16開催分
- ・12/22開催分
- ・1/28開催分
- ・11/25開催分

自治会マップ

- ・自治会館の位置
- ・避難所の位置
- ・地域の魅力マップ

市役所からのお知らせ

- ・市長の一週間
- ・所得税確定申告
- ・選挙のお知らせ



- 自治会の活動が住民の皆さんが分かるように
- 地域の情報を活用できるように

<http://ecom-plat.jp/nagareyama/>

以上で説明を終わります。